

報道関係各位

NICCO プレスリリース No.2014-06

2014年7月03日

## 「写真で被災地と向き合う」写真部高校生と続く交流 震災直後にカメラ寄贈のキヤノン MJ が写真教室を開催 7月12日(土) 宮城県農業高校(宮城県名取市)

公益社団法人 日本国際民間協力会(NICCO)の東日本大震災被災者支援

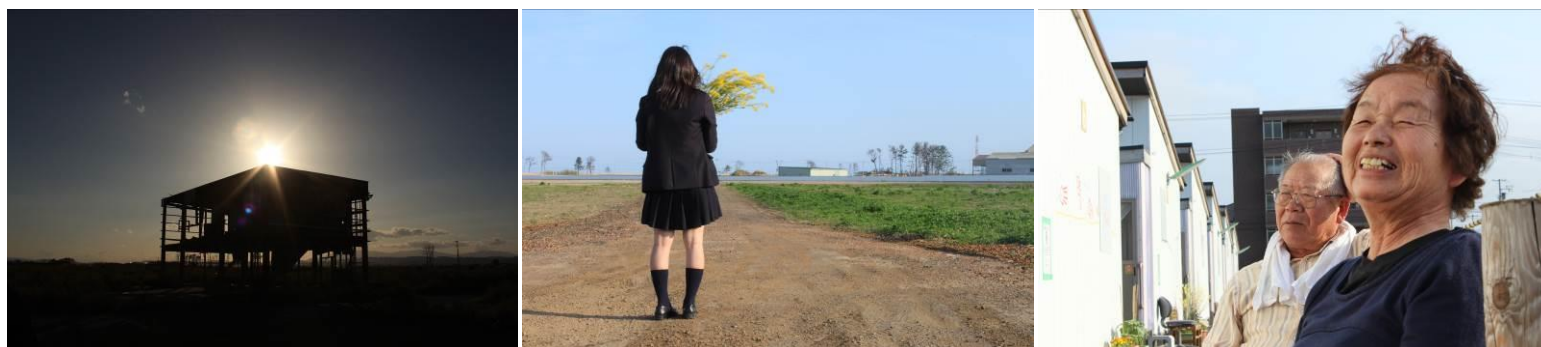
国際協力NGO「公益社団法人 日本国際民間協力会(NICCO)」(本部:京都市中京区、理事長:小野 了代)は、キヤノンマーケティングジャパン株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:川崎正己、以下キヤノン MJ)の協力を受け、7月12日(土)に宮城県名取市にて、東日本大震災で被災し、仮設校舎で学ぶ宮城県農業高校の写真部員を対象とした写真教室を開催いたします。

宮城県農業高校は津波で校舎が被災し、デジタル一眼レフカメラなどすべての機材を失いました。キヤノン MJも協賛した「被災高校写真部支援プロジェクト」(主催:写真甲子園実行委員会)は、2011年5月に同校を含む宮城県、岩手県内の7校にカメラなどの撮影機材を寄贈しました。同校写真部は、これら寄贈されたカメラで被災した地元を撮影し、写真コンテストへ応募することで、自身の被災体験と向き合い、被災地の現在の姿を全国に発信し続けています。

キヤノン MJ は、東日本大震災の被災地の復興支援活動として、2012年から被災地のコミュニティづくりを支援する「みんなの笑顔プロジェクト ～Smile for the Future～」を実施しています。今回は、震災直後に撮影機材の寄贈を行った宮城県農業高校にて、写真家の広田泉氏による写真教室を開催します。「モノ」の支援だけでなく、同校写真部念願の写真甲子園本選への出場を目指し、プロの写真家の技術やノウハウを学ぶ機会を提供します。

つきましては、ぜひとも当日の取材・報道をお願いしたくご案内いたします。

【宮城県農業高校 写真部の作品】



### 「みんなの笑顔プロジェクト」写真教室 開催概要

|     |   |
|-----|---|
| 主催  | 公益社団法人 日本国際民間協力会(NICCO) / キヤノンマーケティングジャパン株式会社 |
| 日時  | 2014年7月12日(土) 10:00～13:00 (※雨天実施、荒天の場合は中止)    |
| 場所  | 宮城県農業高等学校 (〒981-1243 宮城県名取市高館川上字東金剛寺1番地)      |
| 参加者 | 宮城県農業高校の写真部員 25名程度                            |
| 講師  | 写真家 広田 泉 氏                                    |
| 内容  | 講師より撮影方法のレクチャー、写真撮影、プリントアウト、講評                |

|       |             |                       |
|-------|-------------|-----------------------|
| プログラム | 10:00-11:00 | オリエンテーション&広田氏からレクチャー  |
|       | 11:00-12:00 | 校舎周辺(雨天の場合は校舎内)での写真撮影 |
|       | 12:00-13:00 | プリントアウト&講評            |

## このリリースに関するお問い合わせ先

公益社団法人 日本国際民間協力会(NICCO)

■東京事務所 担当:佐藤

電話:03-3221-5721 FAX:03-5213-4875 E-mail: sato@kyoto-nicco.org

〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-7-19 ツボヤビル 4F 2号室

※当日のご連絡先: 佐藤携帯 080-6766-0305



## ■公益社団法人 日本国際民間協力会(NICCO)について

内閣府認定公益社団法人、特定公益増進法人【寄付金控除】、国連特別協議資格団体  
設立:1979年12月、代表者:理事長 小野 了代

公益社団法人 日本国際民間協力会(NICCO)は、京都に本部を置き、国際協力を行うNGOです。1979年の設立以来、途上国の人々の経済的・精神的な自立を図るため、アジア、中東、アフリカの世界 21カ国で、①緊急災害支援、②環境保全に配慮した農村開発などの自立支援、③職業訓練、に取り組んできました。現在は、マラウイ、ケニア、シリア、ヨルダン、パレスチナ、イラン、アフガニスタン、ミャンマー、フィリピンに加え、国内では東日本大震災被災地と滋賀県東近江市にて活動を展開しています。

2011年に発生した東日本大震災では、宮城県名取市、気仙沼市、岩手県陸前高田市を中心に震災直後から支援活動を実施。名取市では、被災児童や大人を対象とした心理社会的ケア(心のケア)、震災の資料展示や震災学習を行う「閑上(ゆりあげ)の記憶」集会所の設立・運営支援などを行いました。現在は、子どものスポーツや遊び環境を整備する「子どもの夢応援団」プロジェクト、いけすの導入と漁師の販促力強化による漁業復興支援、ボランティア派遣などに取り組んでいます。

NICCO ウェブサイト: <http://www.kyoto-nicco.org>

